

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	1	9	2		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?		10	2		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	5	6		12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	3	7	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ①受付担当職員が実調し回覧しているフェイスシートやミーティングにて確認し共有している。
- ②利用初日よりニーズの変更がある場合、前向きに対応できるよう検討し支援している。  
傾聴に努めどのような支援が必要か見極めている。
- ③本人との会話を大切にしよう心がけている。
- ④家族から支えられるよう送迎や訪問などお会いできた時には必ず話す機会を持つようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ①回覧しているが把握しきれしていない。
- ②個々の情報を把握できていないため支援もできていない。  
特に訪問では、それぞれ提供できるサービスとできないサービスが把握できずきちんと支援できない。
- ③本人の真意を見極める事が出来ず上手く関係を築けていない事がある。  
精神疾患のある方の場合どのように接して良いか分からない。
- ④家族との関わりが少なく不安を把握できていない。家族への共有のケアが必要だと思う。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

利用者とゆっくり落ち着いてコミュニケーションを図る時間を作る。  
担当職員だけでなく、全職員が家族との関係作りを意識しコミュニケーションを図る。  
ニーズ (不安) があつた場合はすぐに対応する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		3	5	3	11
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	4	2	11
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		4	5	2	11
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	3	2	5	11

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
③コミュニケーションをとり実施できるよう対応している。  
④ミーティングなどで話し合ったことはすぐに実行し対応できている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
①業務に追われ個人の目標を忘れてしまう事が多い。目標がわからない。  
特定の方以外目標をあまり気にせず対応していた。  
③本人の出来ることにまで手を出してしまっている事がある。  
本人からの希望が聞かれても後回しにしている事がある。  
①～③全職員への周知徹底が出来ていなかった。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
全職員へプランを元に目標やサービス内容の周知徹底を図る。最初の社内ミーティングでも再確認する。  
定期的にカンファレンスや担当者会議の開催を行い、本人や家族のニーズ (不安) 確認と計画見直し、検討を行う。担当職員だけでなく職員全員が交代でも参加できるよう開催する。  
カンファレンスや会議でも全職員が発言できるよう進行を工夫 (一人一人指名し発言を促すなど) する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		3	7	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10			12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	3	6	2	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	10			12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	2	9	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①日常会話から情報収集に努めている。 ②本人の状態(嚥下障害へのミキサー食の提供)や嗜好(肉嫌いの方への代替食の提供)に合わせた食事の提供を行っている。排泄や入浴も本人の意思を尊重し、本人に合わせた対応ができている。 ④申し送りなどで共有できている。 ⑤傾聴やすぐに受診など対応できている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①10個までは把握できていない。 ②忙しさから手を掛けすぎていたり、移動に時間がかかると車椅子を使用している事がある。 ③本人の訴えを聞く事があっても共有し合っていない事がある。 ④～⑤申し送りを聞けない事があり情報の共有ができていない事がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
担当職員に限らず、本人について知り得た情報はセンター方式などに書き込み、定期的に作成しなおしをする。 体調不良など重要な申し送りは共通のメモ様式に書き込むなど、職員全員が共有できるよう徹底する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	4		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?		6	2	3	11
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		5	5	2	12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		3	5	4	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①日常の会話や生活の中から知るよう努力している。  
②面会時には家族へ本人の状態を報告し、またいつでも来て頂けるような声かけを心がけている。  
祭などの地域のイベントには出かけられるよう支援している。  
③家族や近隣の方から直接接していない間の状態を聞くよう心がけている。  
④仮設住宅で生活されている方々は特に民生委員や支援員との連絡を密に取っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①方言がわからず理解できていない事がある。  
②関係性について考えていなかった。  
③サービス内容に必要な最低限のことだけを聞き取り確認し、他の事まで把握する努力をしていなかった。  
④担当職員のみが把握し他職員への周知が不十分。各地域の民生委員の把握ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

家族へは事故や体調不良時の連絡だけになっているため、それ以外でも本人から家族の話が聞かれた時などまめに連絡入れ、さらに本人とも話ができるような支援をする。  
民生委員や地域の資源等を全職員へ周知徹底する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	2	4	4	2	12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	2	8		2	12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	9	1	1	12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	8	3		12

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①一人暮らしの方々には特に近隣住民やなじみの商店街の方々からの協力を頂いている。  
 ②小規模多機能型居宅介護のことを知り家族や本人のニーズに応じた支援ができています。  
 ③その都度気づいた点は申し送りや他職員と相談し対応している。  
 ④本人の体調不良時(発熱や骨折など)の泊りや、家族の急用時の訪問や泊り利用、送迎時間の変更に伴う食事提供など柔軟な対応、支援が来ている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①地域資源の関わりがまだまだ不十分だと思う。  
 ③～④ミーティングに出席できない時に詳細が伝わっていないことがある。  
 申し送りが漏れたり聞き間違えたり、きちんと伝わっていないことがある。  
 職員同士のホウ・レン・ソウが十分にできていない。  
 ミーティング議事録の回覧や申し送りノート、業務日誌など送り漏れがないよう使用しているが活用しきれていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

朝の申し送りはできる限りグループホーム、小規模で合同できるように検討する。  
 ミーティング議事録や申し送りノート、業務日誌などの活用について検討し情報共有に努める。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

6. 連携・協働

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？		3	2	7	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1		2	8	11
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？		4	3	4	11
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	3	4	3	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②欠かさず参加できている。 ③利用者 1 名だけではあるが地域のイベント（料理教室や手芸など）に積極的に参加している。 ④誕生会など施設行事にあわせて保育所や小学校の子供たちが歌や遊戯を披露しにきてくれる。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①～②担当職員のみで他職員が関わる事がない。 状態変化があったときのみで定期的な会議の開催ができていない。 ③祭には参加できているが町内会や婦人会などのイベントにはなかなか参加できていない。 ④行事以外では利用者家族の面会に限られている。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
定期的な会議の開催と職員への議事録回覧の徹底。担当職員以外も可能な範囲で出席する機会を検討する。 町内会や婦人会などのイベントに多くの利用者も参加できるよう働きかける。 地域のイベントや活動の情報収集に積極的に取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

7. 運営

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	1	2	3	6	12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	5	3	3	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	4	3	4	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		3	3	5	11

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
②苦情について同じ苦情が繰り返されないよう努めている。 苦情を共有し職員同士で反省、次につながらないようにしている。	
③推進会議で頂いた意見など (広報紙のサイズや防災訓練の段取りなど) はすぐに反映し対応している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①～③積極的な発言はできていない。運営についてまでは協力的な意識がもてていなかった。	
④地域と協働した取組みがどのようなものか思いつかない。 地域との交流不足。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
職員への運営への意識付けについて検討する。 介護教室など地域と協働した取組みを実施する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	2	8	2		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	5	5		12
③	地域連絡会に参加していますか	1		2	9	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8	2	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①～②研修へは積極的に参加できている。職場外の研修にも事業所からの勧めで参加できており、研修後にも職員同士の勉強会で報告できている。資格取得もできステップアップできている。 ③定期的に参加できている。 ④リスクマネジメントの研修へ出席した職員が委員となり積極的に取り組んでいる。 職員同士でも互いに注意し合っている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①～②スキルアップはしたいが、積極的に参加するには体力的な余裕が持てない。 資格取得までは積極的に取り組めないでいる。泊りがけなど長期の研修への参加は難しい。 もっと研修に参加したい。 ③担当職員のみ参加になっている。 ④事故予測ができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
地域連絡会の内容などミーティングなどを利用して職員への周知を図る。 委員職員を中心に事故予測や防止検討など、リスクマネジメント研修を実施する。	



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 9 月 25 日 (18 : 30～19 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー 常勤職員 12名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	5	6			11
②	虐待は行われていない	6	4	1		11
③	プライバシーが守られている	4	5	2		11
④	必要な方に成年後見制度を活用している	5	3		2	10
⑤	適正な個人情報の管理ができている	2	7		1	10

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
①～⑤スピーチロックなど職員同士で注意し合えている。  
職員同士声を掛け合い互いに気をつけあって取り組んでいる。  
④必要な利用者には成年後見制度利用や権利擁護自立支援制度の利用支援をしている。  
市役所包括支援センターや社会福祉協議会との連携もできている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
②言葉による虐待 (ダメ! 待って! など) をしてしまっている事がある。まだまだ注意や配慮が足りない。  
③他利用者の前で職員同士が申し送りをしたりと個々のプライバシーが守られていない時がある。  
④～⑤担当業務ではないため把握できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
リスクマネジメント同様身体拘束や虐待についても委員を中心に職場内研修を行い、これまで以上に職員同士で注意しあい取り組んでいく。  
成年後見制度について職員への研修を実施する。